
2018年度 入社予定者の 「キリン堂 内定式」を開催しました

株式会社キリン堂ホールディングスの子会社で、関西を中心に国内 365 店舗の薬局・薬店・ドラッグストアを展開する株式会社キリン堂（本社：大阪市淀川区、社長 寺西豊彦）は、10月1日、2018年4月入社予定者 70 名を迎え、内定式を開催しました。

就職活動が激化する中で、当社は「ホっとする採用」をキーワードに一人ひとりの学生との出逢いを大切にしたい採用活動を展開してきました。内定式では、世の中一般にあるように内定証書を授与するだけでなく、社長から一人ひとりの内定者に花を渡して「出逢いへの感謝」を表しました。



△ 内定者集合写真

本件に関する報道関係からのお問い合わせ先

株式会社キリン堂ホールディングス 経営企画部 IR・広報室（担当：清水、塚越）

TEL：06-6394-0450 FAX：06-6394-0057 営業時間 平日）9:00～18:00、土日祝）休み

E - MAIL：info@ir.kirindo-hd.co.jp

【社長 内定者への祝辞（要旨）】

皆さんと、この内定式でお逢いできることを、とても心待ちにしていました。

これまで、面接や説明会でお逢いしてきた担当者からも「是非とも麒麟堂に入社してほしい」「共に働きたい」と心から思えるような素晴らしい皆さんであるということをお聞きしています。

人生は「出逢いのドラマ」ですが、私はこの皆さんとの出逢いを単なる「偶然」ではなく、出逢うべくして出逢った「必然」と捉え、たいへん嬉しく、またありがたく感じております。皆さんには選考を通じて、多くの麒麟堂の社員たちに会い、一人ひとりの笑顔にふれる機会が訪れました。そのたくさんの笑顔と共に麒麟堂は成長しています。

さて、今や日本は、世界でも類をみないスピードで超少子高齢化が進み、一方で、人工知能 AI や IoT を活用せざるを得ない社会です。私たちの生活も変化していますが、麒麟堂も時代に適応したテクノロジーを取り入れながら「人にしかできない価値の創造」を大事にしています。

お客様、患者さんへ新しい価値を提案し続け「また来店したい」という想いに心を揺り動かすのは、AI ではなく「人」でしかありえませんが、だからこそ、麒麟堂は「人」が最も大事だと考えています。お客様、患者さんに寄り添い、愛をもって接することで、愛される店舗や薬局に進化するのです。

つまり「人」の成長なくして、企業の成長はなく、社員の満足なくしてお客様、患者さんの満足はないといえます。

それではここで、麒麟堂の社員に寄せられたお客さまからのお声をご紹介します。

（第 11 号 Good Job 社長賞より）

～ 心のコもった言葉をかけてもらえ、心にとってもしみました ～

『私は、〇〇店で時折、買物をさせてもらっている者です。

おととい、買物に行きまして、利用回数が多いわけでもないのに私のことをよく覚えて下さっているスタッフさんがおられます。私の母のことも覚えていて下さって、その母は先日 90 歳で亡くなりました。私の周りの方は、「90 歳なら大往生じゃないですか」となぐさめてくれるのですが、そのスタッフさんは、「人は 90 歳だろうが、100 歳だろうが、どのようなかたちであっても生きていてほしいと思いますよね」と、そのようななぐさめ方をしてくれました。

私は心にとってもしみました。大往生には違いありませんが、心のコもった言葉をかけてもらえ、嬉しく思いました。

こんな良いスタッフさんをお持ちのお薬屋さんですから、さぞかし他の方も良い方とは思いますが、この方は特に私の気持ちをわかってくれるすばらしい方と思いました。このスタッフさんは、たぶん〇〇さんというお名前だったと思います。是非本部にもお伝えしようと電話しました。有難うございました。』

以上が本部へお寄せいただいた電話の内容です。

いかがでしょうか…どんなふうに感じられましたか。

このように私の元には、お客様からの感謝やお褒めの電話や手紙、メールが、数多く届いてくるのです。

私は、このようなお客様からの宝物のようなことばに触れるたび、このビジネスを続けてきてよかったと心から思います。そして、お客様、患者さんに感謝される、お客様、患者さんを感動させる人に育ててくれた社員に対する誇りと感謝は、もう言葉では言い尽くせません。

皆さんにも是非「人にしかできないこと」を大事にするキリン堂のDNAを引き継ぎ、当社にとって、そして社会にとってかけがえのない人財に育てていただきたいのです。

今の私の熱い想いが伝わることを祈念して、内定のお祝いのあいさつといたします。

以 上